

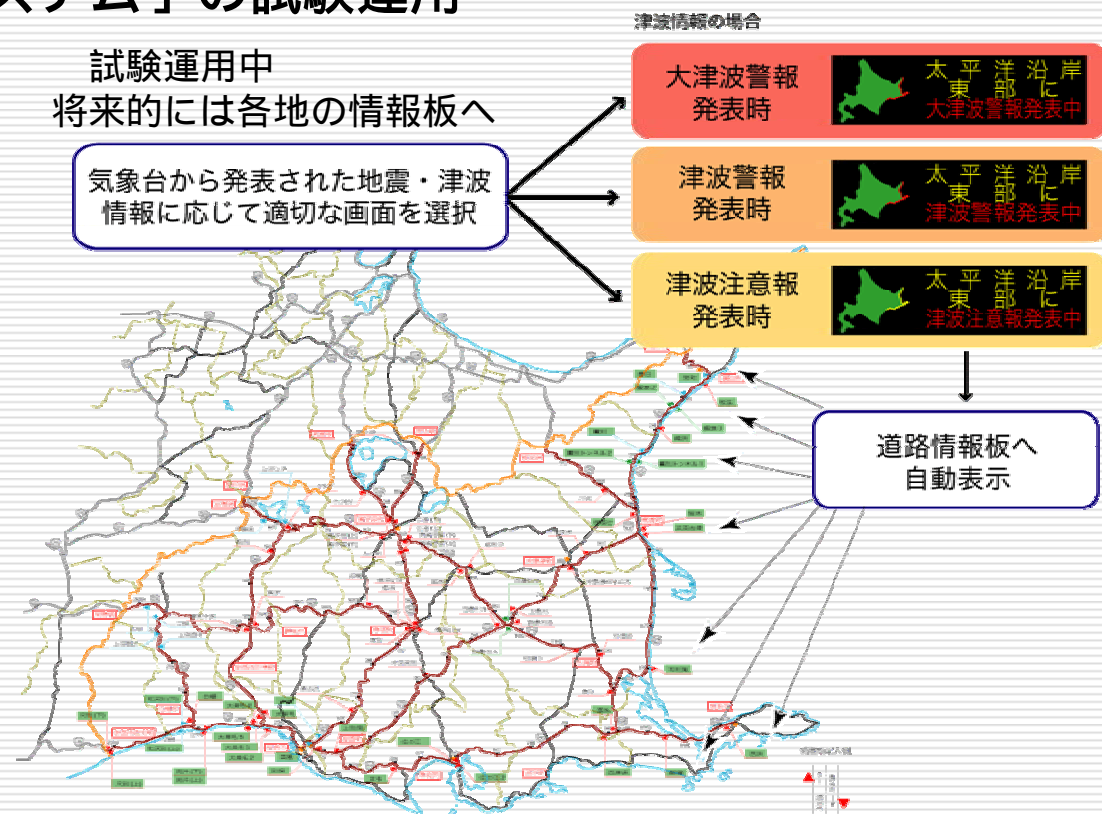
# 防災

## 災害などへの対応状況

### 「地震・津波情報表示システム」の試験運用

平成17年3月より、左記道路情報板にて、気象台から発表された地震情報・津波予報を迅速に表示する「地震・津波情報表示システム」の試験運用が開始された。

このシステムは、地震情報(震度4以上)及び津波予報(警報・注意報)を受信すると、太平洋沿岸等の国道に設置している道路情報板へ自動表示させることが出来るシステムで、道内で初の試験運用となった。

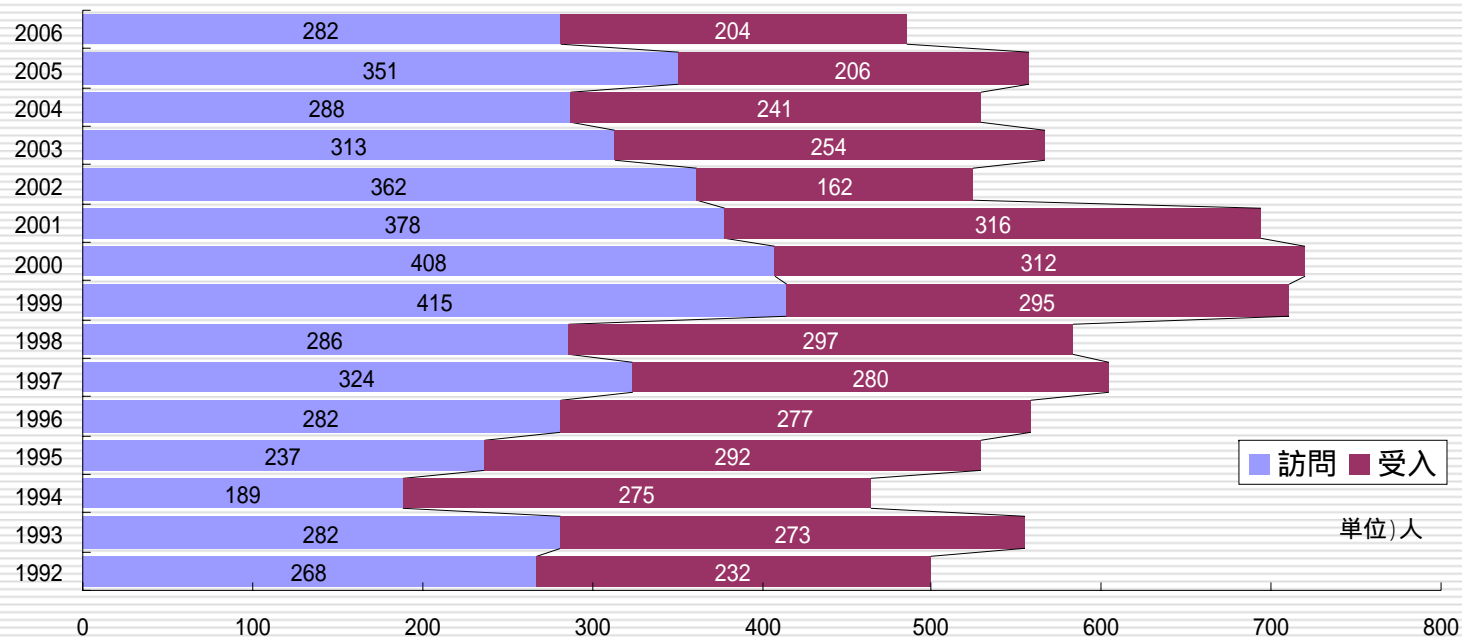


## 国際交流

### ビザ無し交流

釧根地域は、我が国で最も北方領土に隣接する地域であり、各種の経済交流や北方四島交流訪問事業（ビザ無し交流）における重要な役割を担っている。

【「北方四島交流事業(ビザなし交流)」(北海道分)の実績推移】



「北方四島交流事業(ビザなし交流)」実績  
北海道

## 国際交流

# 釧路 - 台湾ビジネスマッチング協会(事例)

釧路 - 台湾ビジネスマッチング協会は、地場産品の台湾への販路拡大を図るとともに、台湾とのさまざまなビジネス交流を通じ、釧路地域ビジネスの国際化・活性化を推進することを目的として、平成17年7月に設立された。

平成17年9月の商談会では1社、平成18年2月は5社から見積依頼(いくら、かに、昆布加工品など)があったが、今後は価格、流通など課題をクリアして、具体的なビジネスにつなげていく取り組みを進めていく予定でいる。

平成17年9月

釧路の水産関係団体と連携し、台湾及び香港のバイヤー(7社11名)を招致しての商談会開催

平成18年2月

台湾流通関係事業者約30社を現地ホテルに招致し、釧路からの出店事業者12社によるサンプル商品PRと個別商談会の実施

【台湾における  
釧路観光物産展の様子】



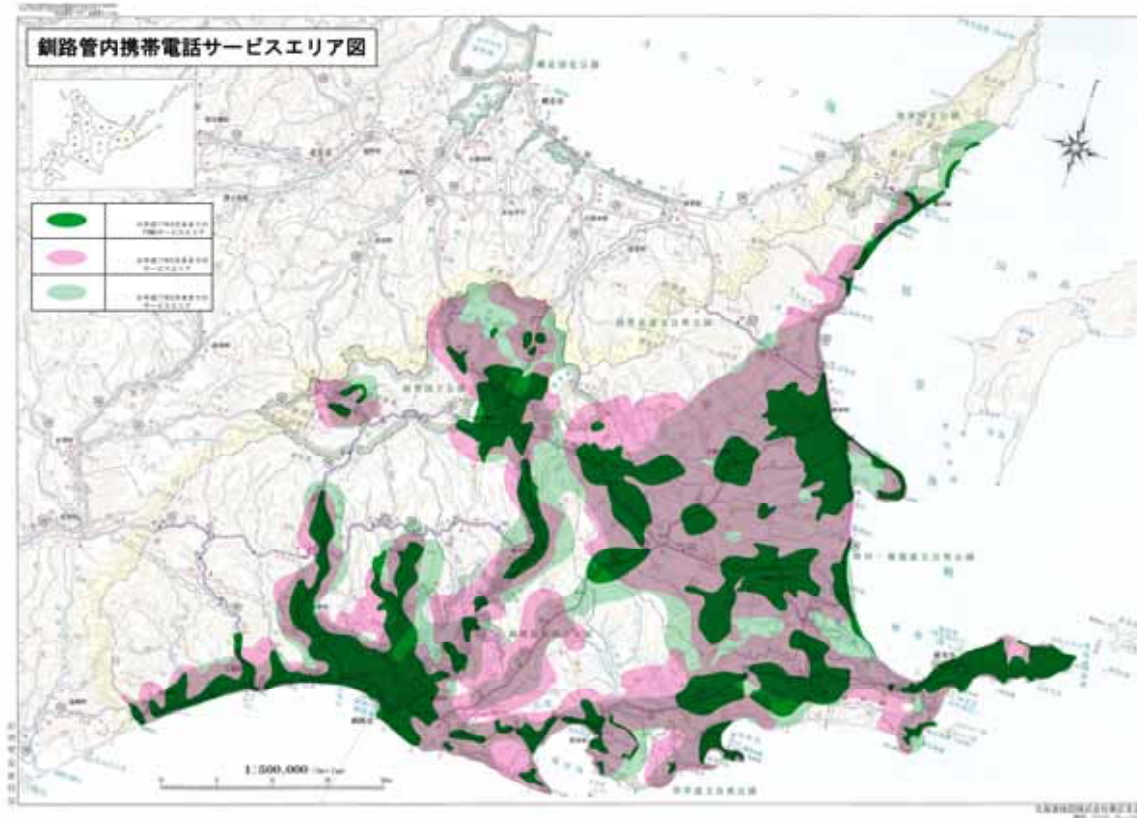
## IT

# 情報通信サービスの現状

## 携帯電話サービスエリア

観光など各種情報デバイスとしての活用も期待される携帯電話だが、管内のサービスエリアをみると、国道における不通区間が約131キロとなっており、総延長の約16%に達している。

【携帯電話のサービスエリア】



## 情報通信サービスの現状

### ブロードバンドサービスエリア

地域のブロードバンド導入状況を見ると、管内面積で67%、人口で34%がブロードバンドを利用できない状況にある。

